

ピアノ
清水和音

桐朋学園 オーケストラ

グリーンホール定期 vol.12

華麗なるロシアン・メロディー

指揮
中田延亮

ラフマニノフ | ピアノ協奏曲第2番

チャイコフスキー | 交響曲第4番

チャイコフスキー | 歌劇『エフゲニー・オネーギン』よりポロネーズ

※順不同。プログラムは都合により変更になる場合がございます



2020年

1月18日[土]

調布市グリーンホール 大ホール 14:00開演/13:30開場

全席指定 一般/1,500円 U22 750円

発売 ▶ ちようふアートプラス会員先行:10/16(水) 一般:10/23(水)

プレイガイド

チケットCHOFU TEL 042-481-7222

(9:00~19:00、第4日曜日休み・変更あり)

※発売初日の窓口販売はありません。9:00から電話、インターネットのみ

e+ (イープラス) <http://eplus.jp> (パソコン・携帯共通)

※団体割引(10枚以上、10月23日以降)、ハンディキャップ割引(500円)は、グリーンホール、文化会館たづくりと調布市せんがわ劇場で購入時にお申し出ください。ただし、各種割引等との併用はできません ※未就学児の入場はご遠慮ください(保育サービス(有料)あります) ※2階席へのエレベーターはありません。階段をご利用ください ※お買い求めいただいたチケットのキャンセル・変更・再発行等はいたしかねます ※曲目は都合により変更になる場合があります

指揮 中田 延亮 Nobuaki Nakata Conductor

京都生まれ。筑波大学医学専門学群在学中に桐朋学園ソリスト・ティプロマコースに入学、コントラバスを専攻する一方で指揮を学び、在学中より活動を始める。その後2005年より本拠を欧州に移しウィーン市音楽院古楽科などで更に学んだ。また巨匠ジャン・フルネ氏に認められ、最晩年の生徒として師事し、大きな薫陶を受ける。

2007年ブルガリアのスタラザゴラ歌劇場でヨーロッパデビュー、またドナウ交響楽団主催の国際指揮者コンクールで第1位を受賞。その後はラトヴィア国立交響楽団とのエストニアツアーなど各国への客演を続けている。2008年にはブラジルにおける日本人移民100周年を記念して皇太子殿下ご臨席のもと、リオデジャネイロの伝統ある市立劇場で開催された「日伯交流音楽会」に招聘されベトロプラス交響楽団を指揮した。2014年、群馬県で群馬バロックオーケストラを創設、同団とは後期バロックをレパートリーを中心として共に活動を続けている。2017年に開催されたBlue Danubeオペラ指揮者コンクールで第2位入賞。現代作品の演奏にも積極的に取り組み、アンドリス・ゼニニス(ラトヴィア)、ガブリエル・ペニード(ブラジル)など各国の若い世代の作曲家から絶大な信頼を寄せられている。

現在はスペインのバレンシアに拠点を置き、上記に加えてポルト・アングレ交響楽団(ブラジル)、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、九州交響楽団、九州管楽合奏団、神戸市室内合奏団、群馬交響楽団、ブラショフ歌劇場(ルーマニア)などに客演している。2008-2010年スタラザゴラ歌劇場首席客演指揮者。コントラバス奏者としては新日本フィルハーモニー交響楽団とバレンシア歌劇場管弦楽団に在籍した他、オーストリア・スペインの古楽団体、室内アンサンブルの公演にも数多く参加した。

ピアノ 清水和音 Kazune Shimizu Piano

ジュネーブ音楽院にて、ルイ・ヒルトブラン氏に師事。1981年、弱冠20歳で、パリのロン＝ティボー国際コンクール・ピアノ部門優勝、あわせてリサイタル賞を受賞した。1982年、デビュー・リサイタルを開き、高い評価を得た。1983年、第9回日本ショパン協会賞を受賞。同年「ブラハの春音楽祭」にて、ブラハ室内管と共演。この成功により1984年、ブラチスラヴァ音楽祭のオープニングでスロヴァキア・フィルのソリストとして招待された。また同年、ミュンヘンのヘラクレス・ザールでデビュー・リサイタルを行った。ロジェストヴェンスキー指揮ドンドン交響楽団、ジャンドレ・ノセグ指揮キーロフ歌劇場フィルハーモニー管弦楽団、ゲルギエフ指揮マリンスキー歌劇場管弦楽団、アシケナージ指揮シドニー交響楽団などと共演を重ね、国内外で広く活躍。室内楽の分野でも活躍し、共演者から厚い信頼を得ている。

1995年秋から2年にわたって行われた、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全32曲演奏会は、その完成度を新聞紙上で高く評価され、ライブ録音もリリースされている。これまでにソニーミュージックやオクタヴィア・レコードなどから多数のCDをリリースし、各誌で絶賛されている。

2011年には、デビュー30周年を記念して、ラフマニノフのピアノ協奏曲第1番～第4番とパガニーニの主題による狂詩曲の全5曲を一度に演奏するという快挙を成し遂げた。2014年から2018年の5年間で春秋・年2回のリサイタル・シリーズ「清水和音 ピアノ主義」を開催。スカルラッチェとバッハに始まり、古典派からロマン派を中心に20世紀のピアノ曲まで、幅広いレパートリーで聴衆を魅了した。デビュー35周年を迎えた2016年5月には、バティスト二の指揮で、ブラームスのピアノ協奏曲第1番及び第2番を熱演。同年4月からは、年6回の室内楽シリーズ「芸劇ランチコンサート」を開始するなど精力的な活動を続けている。2019年度より桐朋学園大学教授。

管弦楽 桐朋学園オーケストラ Toho Gakuen Orchestra

桐朋学園音楽部門の学生・生徒からなるオーケストラ。故斎藤秀雄教授により「子供のための音楽教室」創設当初から始められ、以来桐朋の音楽教育の中心として、高度な合奏教育を行っている。ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポンにたびたび出演。「別府アルゲリッチ音楽祭」で共演したマルタ・アルゲリッチ、ジョン・ミヨン氏から絶賛され、第20回記念演奏会で、再び共演。2018年3月には、調布市グリーンホール開館40周年記念事業「わが町調布に響け! 歓喜の第九」にも参加し、高い評価を得た。

公益 調布市文化・コミュニティ
主催 法人 振興財団 Foundation for the promotion of Chofu city's culture and community
URL <http://www.chofu-culture-community.org/>

協定 桐朋学園大学音楽学部